

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
8冊(6人)6/2 現在

文責 校長 宮脇 真一

先週末は、運動会へのご協力、ありがとうございました。
制限の多い中での実施でしたが、状況に応じて整然と対応していただいた保護者の皆さんに改めて感謝申し上げます。
今月は23日に教育事務所の総合訪問が予定されています。児童の姿を、県教委及び町教委の多くの方に見ていただく機会です。今年は学力の向上を学校経営の重要な方針にしており、職員も毎日の授業を充実させるべく、毎日努力しています。家庭でも学びを後押ししていただけると幸いです。



学校探検中の1年生が描いてくれた「パソコンで仕事している校長先生」ありがとう！感謝です。

～一人ひとりの一歩前進～

運動会の校長挨拶で割愛した部分です。(学校HPのブログにて、当日の様子を掲載中)

学校で行われる行事は、その一つ一つにねらいがあり、行事が行われる当日だけでなく、その日に至るまでの毎日の取組の中で、自分の力が知らず知らずのうちに伸びていきます。実は10日前、6年生の組体操の練習の時、「今日の出来は何%ですか」と尋ねました。6年生は謙遜して「50%」とか「80%」と答えてくれましたが、私はそんな6年生に、「毎日が100%と胸を張って言えるそんな練習をしよう。そうすることで、自分の限界が伸びていくよ」という言葉を投げかけました。4日前の6年生の組体操は、その時とは見違えるほど伸びていました。うれしかったので誰もいない6年生の教室に行き、頑張っている姿を見て嬉しかったこと、当日も期待しているというメッセージを黒板に残しました。

他の学年の練習も、少しずつ見せてもらいました。気持ちは同じです。運動が得意な人も苦手な人も、結果だけでなくその日に向けて一杯頑張る中で「何か」が伸びています。私は小学生の頃、運動が苦手な足も遅く、運動会は憂鬱でした。というより嫌でした。でも、家族はみんな応援に来てくれました。だから毎年、運動会は嫌だったけど練習は一生懸命頑張っていました。結果が出たのは中学生になってからでした。初めて代表リレーの選手に選ばれました。自分にできる精一杯を続ける。結果はすぐに出ないこともあります。むしろすぐに出ないことが多いかもしれませんが、行事には自分を成長させてくれる力があります。なかまと一緒に、自分のこれまでの頑張りを前向きに認める一日にしましょう。

大津小版 環境 ISO

右の写真は、環境美化委員会から出された、本年度の大津小版環境 ISO 宣言です。今年は、自分たちにできる取組として、節電、節水の呼びかけがありました。

重点取組として「掃除の時間帯は不要な電気を消す」ことに取り組みます。そして、給食室前の掲示板で毎月の状況をグラフで提示すること。往年の『生活数理』を彷彿させる取組ですね。

